

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年11月22日 (2018.11.22)

【公開番号】特開2018-61232(P2018-61232A)

【公開日】平成30年4月12日 (2018.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2018-014

【出願番号】特願2017-128337(P2017-128337)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/58 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 12/58 1 0 0 F

G 0 6 F 13/00 6 2 5

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月11日 (2018.10.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

本発明は、上記の課題を解決するためになされたものであり、添付ファイルが存在する電子メールの中継を柔軟に行うことが可能な情報処理装置、情報処理システム、制御方法、及びプログラムを提供することを目的とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

上記の目的を達成するための本発明は、クライアント端末から送信された電子メールを中継する情報処理装置であって、電子メールに付されたファイルに関する情報を当該電子メールから取得する取得手段と、前記取得手段によって取得したファイルに関する情報に基づき、前記ファイルが付された形態に対応するファイルの処理を決定する決定手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

本発明によれば、添付ファイルが存在する電子メールの中継を柔軟に行うことができる、という効果を奏する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 7 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 7 0 】

次に、図 1 8 の上段に示すパート 1 0 0 0 のように、電子メールの本文に関するパート 1 0 1 0、リッチテキスト形式で作成された電子メールに関するパートであり、ユーザが意図して添付したファイル（A A A A A .docs、B B B B B .xlsx）に関するパート 1 0 1 2 から構成される電子メールが、クライアント端末 1 0 1 の第 1 クライアント送信手段 3 0 1 から送信されたとする。

【 手続補正 5 】

【 補正対象書類名 】 特許請求の範囲

【 補正対象項目名 】 全文

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 特許請求の範囲 】

【 請求項 1 】

クライアント端末から送信された電子メールを中継する情報処理装置であって、
電子メールに付されたファイルに関する情報を当該電子メールから取得する取得手段と

、
前記取得手段によって取得したファイルに関する情報に基づき、前記ファイルが付された形態に対応するファイルの処理を決定する決定手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【 請求項 2 】

前記ファイルが付された形態は、当該電子メールに対してファイルを添付する形態を含み、

前記決定手段は、前記電子メールに対してファイルを添付する形態に対応するファイルの処理と、当該形態と異なる形態により付されたファイルの処理と、は異なるようにファイルの処理を決定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【 請求項 3 】

前記決定手段は、前記電子メールに対してファイルを添付する形態により付されたファイルを暗号化し、当該形態と異なる形態により付されたファイルの暗号化を行わないようにファイルの処理を決定することを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【 請求項 4 】

前記決定手段は、前記電子メールに対してファイルを添付する形態により付されたファイルを当該電子メールより分離し、当該形態と異なる形態により付されたファイルを当該電子メールから分離しないようにファイルの処理を決定することを特徴とする請求項 2 または 3 に記載の情報処理装置。

【 請求項 5 】

前記決定手段は、前記電子メールに対してファイルを添付する形態により付されたファイルに対してフィルタリングを行うためのルールを適用し、当該形態と異なる形態により付されたファイルに対して当該ルールを適用しないようにファイルの処理を決定することを特徴とする請求項 2 乃至 4 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【 請求項 6 】

複数のファイルに関する情報を含む電子メールの場合、それぞれのファイルに関する情報に対して、前記取得手段による取得、及び前記決定手段によるファイルの処理を決定することを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【 請求項 7 】

前記異なる形態は、当該電子メールに対するファイルを挿入する形態を含むことを特徴とする請求項 2 乃至 6 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【 請求項 8 】

前記異なる形態は、当該電子メールの装飾によりファイルを付する形態を含むことを特徴とする請求項 2 乃至 7 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【 請求項 9 】

前記形態は、当該電子メールの装飾のためユーザ操作によりファイルを付する形態であり、一方、前記異なる形態は、当該電子メールの装飾のため自動でファイルを付する形態であることを特徴とする請求項 2 乃至 8 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記決定手段は、前記電子メールがリッチテキスト形式の電子メールである場合、前記ファイルに関する情報を有する装飾用ファイルを削除する処理を行うことを決定する請求項 8 または 9 に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

前記装飾用ファイルは、前記ファイルに関する情報と前記付されたファイルとを含み、前記決定手段は、前記電子メールの装飾のためユーザ操作によりファイルを付する形態のとき、前記装飾用ファイルを削除し、当該付されたファイルを当該電子メールへ添付する処理を行うことを決定する請求項 10 に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

クライアント端末から送信された電子メールを中継する情報処理装置であって、
受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段によって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものであると判定した場合は、当該電子メールから添付ファイルを分離することなく、

一方、

前記判定手段によって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものではないと判定した場合は、当該電子メールから添付ファイルを分離する分離手段と、

前記分離手段によって添付ファイルを分離した電子メールあるいは添付ファイルを分離していない電子メールを送信する送信手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 13】

前記分離手段は、前記判定手段によって、前記電子メールの本文に付されたファイルと、前記電子メールの本文に付されたものではないファイルと、が前記電子メールに付されていると判定した場合、当該電子メールの本文に付されたファイルを分離せず、一方、電子メールの本文に付されたものではないファイルを分離することを特徴とする請求項 12 に記載の情報処理装置。

【請求項 14】

電子メールの送受信を行うクライアント端末と情報処理装置とがネットワークを介して接続された情報処理システムであって、

前記クライアント端末は、

前記電子メールの送信を行うクライアント送信手段と、

を備え、

前記情報処理装置は、

前記クライアント送信手段によって送信された電子メールを受信する情報処理装置受信手段と、

前記情報処理装置受信手段によって受信した電子メールに付されたファイルに関する情報を当該電子メールから取得する取得手段と、

前記取得手段によって取得したファイルに関する情報に基づき、前記ファイルが付された形態に対応する処理を決定する決定手段と、

前記決定手段によって決定された処理を行って得られる電子メールを送信する情報処理装置送信手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 15】

電子メールの送受信を行うクライアント端末と情報処理装置とがネットワークを介して

接続された情報処理システムであって、

前記クライアント端末は、

前記電子メールの送信を行うクライアント送信手段、

を備え、

前記情報処理装置は、

前記クライアント送信手段によって送信された電子メールを受信する情報処理装置受信手段と、

前記情報処理装置受信手段によって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段によって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものであると判定した場合は、当該電子メールから添付ファイルを分離することなく、

一方、

前記判定手段によって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものではないと判定した場合は、当該電子メールから添付ファイルを分離する分離手段と、

前記分離手段によって添付ファイルを分離した電子メールあるいは添付ファイルを分離していない電子メールを送信する情報処理装置送信手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理システム。

【請求項 16】

クライアント端末から送信された電子メールを中継する情報処理装置の制御方法であって、

前記情報処理装置は、

電子メールに付されたファイルに関する情報を当該電子メールから取得する取得ステップと、

前記取得ステップによって取得したファイルに関する情報に基づき、前記ファイルが付された形態に対応するファイルの処理を決定する決定ステップと、

を実行することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 17】

クライアント端末から送信された電子メールを中継する情報処理装置で読み取り実行可能なプログラムであって、

前記情報処理装置を、

電子メールに付されたファイルに関する情報を当該電子メールから取得する取得手段と

、

前記取得手段によって取得したファイルに関する情報に基づき、前記ファイルが付された形態に対応するファイルの処理を決定する決定手段と、

して機能させるためのプログラム。

【請求項 18】

クライアント端末から送信された電子メールを中継する情報処理装置の制御方法であって、

前記情報処理装置は、

受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものか否かを判定する判定ステップと、

前記判定ステップによって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものであると判定した場合は、当該電子メールから添付ファイルを分離することなく、

一方、

前記判定ステップによって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものではないと判定した場合は、当該電子メールから添付ファイルを分離する分離ステップと、

前記分離ステップによって添付ファイルを分離した電子メールあるいは添付ファイルを分離していない電子メールを送信する送信ステップと、
を実行することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 19】

クライアント端末から送信された電子メールを中継する情報処理装置で読み取り実行可能なプログラムであって、

前記情報処理装置を、

受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段によって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものであると判定した場合は、当該電子メールから添付ファイルを分離することなく、

一方、

前記判定手段によって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものではないと判定した場合は、当該電子メールから添付ファイルを分離する分離手段と、

前記分離手段によって添付ファイルを分離した電子メールあるいは添付ファイルを分離していない電子メールを送信する送信手段と、

して機能させるためのプログラム。

【請求項 20】

電子メールの送受信を行うクライアント端末と情報処理装置とがネットワークを介して接続された情報処理システムの制御方法であって、

前記クライアント端末は、

前記電子メールの送信を行うクライアント送信ステップ、

を実行し、

前記情報処理装置は、

前記クライアント送信ステップによって送信された電子メールを受信する情報処理装置受信ステップと、

前記情報処理装置受信ステップによって受信した電子メールに付されたファイルに関する情報を当該電子メールから取得する取得ステップと、

前記取得ステップによって取得したファイルに関する情報に基づき、前記ファイルが付された形態に対応する処理を決定する決定ステップと、

前記決定ステップによって決定された処理を行って得られる電子メールを送信する情報処理装置送信ステップと、

を実行することを特徴とする情報処理システムの制御方法。

【請求項 21】

電子メールの送受信を行うクライアント端末と情報処理装置とがネットワークを介して接続された情報処理システムであって、

前記クライアント端末は、

前記電子メールの送信を行うクライアント送信ステップ、

を実行し、

前記情報処理装置は、

前記クライアント送信ステップによって送信された電子メールを受信する情報処理装置受信ステップと、

前記情報処理装置受信ステップによって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものか否かを判定する判定ステップと、

前記判定ステップによって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものであると判定した場合は、当該電子メールから添付ファイルを分離することなく、

一方、

前記判定ステップによって受信した電子メールに付されたファイルが当該電子メールの本文に付されたものではないと判定した場合は、当該電子メールから添付ファイルを分離する分離ステップと、

前記分離ステップによって添付ファイルを分離した電子メールあるいは添付ファイルを分離していない電子メールを送信する情報処理装置送信ステップと、
を実行することを特徴とする情報処理システムの制御方法。